

市道宇土金線道路改良工事に伴う
車両通行止のお知らせ

市道宇土金線の道路改良工事を2月20日（火）～3月末まで行います。

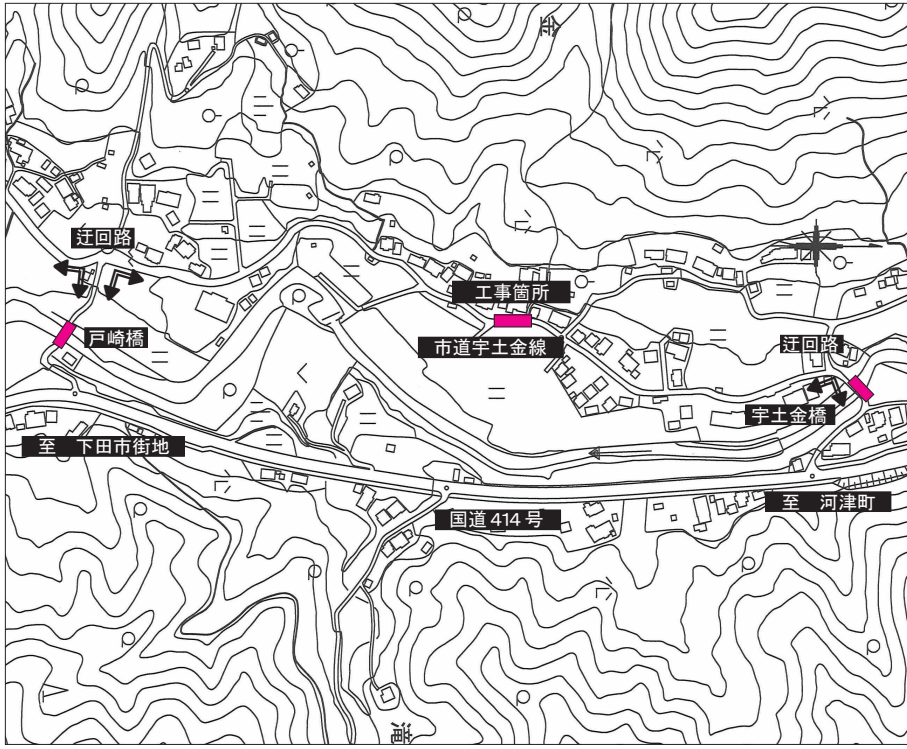
工事期間中は終日車両通行止めとなります（歩行者の通行は可能）。

工事期間中はご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

問合せ先

建設課土木管理係

☎ 22219



Jアラート（全国瞬時
警報システム）の
試験放送を実施します

地震・津波や武力攻撃などの緊急時に、Jアラート（全国瞬時警報システム）から送られてくる国の緊急情報を、同報無線を用いて市民の皆さまへ確実にお伝えするため、次の日程で国民保護情報の試験放送を実施します。

○ 国民保護情報訓練

日時 3月14日（水）

午前11時頃

放送内容（上り4音チャイム）＋「これはJアラートのテストです。」×3回＋「こちらは、下田市です。」＋（下り4音チャイム）

問合せ先 防災安全課防災係

（窓口⑩）☎ 4145

「地震だ、津波だ、
すぐ避難！」

少しでも早く、
少しでも高く！

東日本大震災の教訓を忘れないため、3月11日（日）に県内一斉で津波避難訓練を実施します。

訓練は、自主防災会単位で行います。午前10時に訓練のサイレンがなりますので、積極的に参加してください。

問合せ先 防災安全課防災係

（窓口⑩）☎ 4145

防災豆知識

家具の固定は
お済みですか？

地震発生時、家具が固定されていないと、下敷きになってしまふ可能性や、倒れた家具などが出口を阻むなどして、建物からの脱出に時間がかかり、避難が困難になってしまう場合があります。

家具の転倒防止は減災対策の基本です。

まずは寝室にある家具や、ドア付近の家具から転倒防止をしましょう。

備蓄食糧・
防災グッズの準備

地震発生後、自宅避難の場合、食糧と水は7日分の備蓄が望ましいとされています。

また、避難場所へ避難する場合には、3日分の食糧と水が望ましいとされています。

備蓄食糧と水の参考数量は次のとおりです。

① 飲料水 1人1日3リットル

② 食糧 1人1日3食

※賞味期限が近づいた備蓄食糧は、定期的に食べて、食べた分を買い足すようにして備蓄していきましょう。

その他にも、非常持出袋には簡易トイレ（1人1日5回分）、応急手当用品、貴重品、その他日常的によく使うものを揃えておくことが必要です。また、自分の非常持出袋が一目でわかるように、キーホルダーなどの目印を付けておきましょう。

補助金制度を
フル活用！

市の補助制度を活用し、充実した防災対策をしましょう。

① 下田市防災用ヘルメット等購入費補助金

② 下田市耐震シエルトー整備事業費補助金

③ 下田市家具等転倒防止促進事業費補助金

手続方法等は市ホームページをご覧ください。左記までお問い合わせください。

問合せ先 防災安全課防災係

（窓口⑩）☎ 4145